

#### IV 遊歩道調査

広神地区には、昭和40年代整備した、川東地区遊歩道と鳥屋ガ峰遊歩道の2か所がある。いずれも遊歩道からの展望も良く、遠方からのハイカーも訪れている。ただ、川東遊歩道の一部の区間については、草刈りなど手入れが行われておらず、通行不能となっている。

##### IV-1 川東地区遊歩道

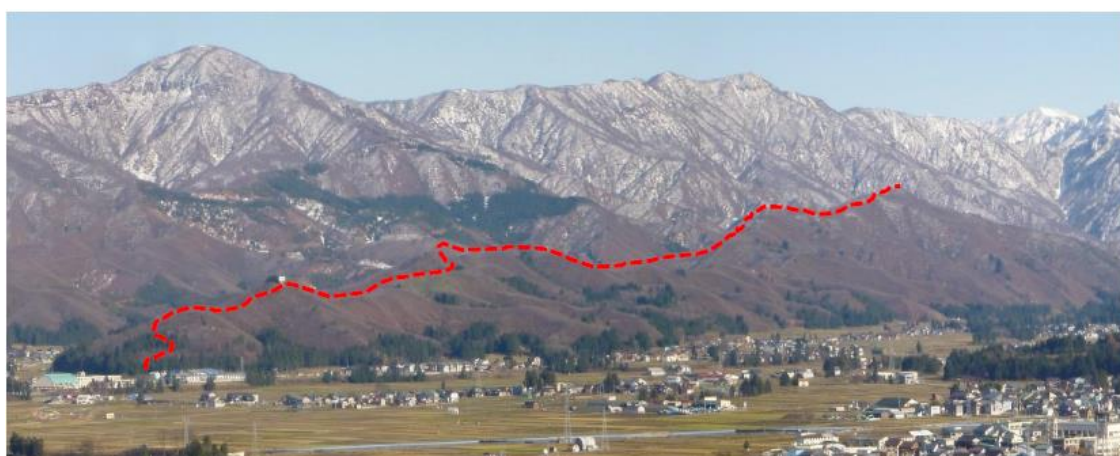
中家新田と上権現堂登山道とを結び、全長6.3kmの遊歩道であるが、中家新田登山口より御岳山まで0.7kmは草刈り等の維持管理が行われているが、その先5.7kmは藪漕ぎ状態で通行不能である。

遊歩道右手には、越後三山はじめ巻機山、苗場山などが望める。

遊歩道ルート図



遊歩道展望図





中和新田登山口



忠魂碑広場



忠魂碑広場より御岳山方面を望む



川東地区遊歩道終点  
上権現堂山登山道合流点  
御岳山よりここまでは通行不能



上権現堂登山口（手の又）



川東地区遊歩道終点より望む不動滝